

医療法人 健生会

介護老人保健施設



リハビリタウンくじ 広報誌

令和4(2022)年 秋号 Vol. 66

〒028-0014 岩手県久慈市旭町 8-100-2 TEL:0194-53-0056 FAX:0194-52-8660
ホームページ : <https://rehabilitown-kuji.jimdofree.com/> ぜひご覧下さい!!

～ 施設理念 ～

『利用者様の尊厳を尊重し、安心安全で
質の高いサービス』を提供します。

施設方針

やさしさに出会えう施設を
やすらぎに出会えう施設を
生きがいに出会えう施設を 目指しています。
医療・介護・福祉の人材育成に努めます。

Contents

- 敬老を祝う会…………… 2-3
- リハタン写真館…………… 4-5
- リレーコラム、トピックス…………… 6-7
- お知らせ、編集後記…………… 8

広報誌「てとてとて」Vol.66
令和4(2022)年11月10日発行
編集・制作：広報委員会
発行責任者：叶 朋洋

撮影場所：久慈市宇部町 国道45線沿い

敬老を祝う会

去る9月25日施設主催の敬老を祝う会が開催されました。当日は米寿（88歳）14名 白寿（99歳）2名 百賀（100歳）1名と全部で17名の皆さんに加えて施設に入所されている全員に施設長から感謝状とお祝いの品が手渡されました。11/10現在、施設の平均年齢は現在89.1歳です。敬老会は、皆様のご健康や長寿を心よりお祝いし、地域貢献ならびに復興に尽力して下さった皆様のご功労、ご功績に、改めて感謝を申し上げるための会です。私たちが健やかで幸せな日々が送れるのも、皆様のごこれまでの長年にわたるご尽力の賜物です。これからも皆様がいっまでもお健やかに楽しい毎日をお過ごしいただけますように、そしてこれまで培った豊富な経験や知識で、これからも末永くご指導くださるよう、よろしくお願い申し上げます。おめでとうございます。

百寿のお祝い



澤山 繁富様



百寿のお祝い



千葉 キヨ様



伊川 福三様

米寿のお祝い



大橋場 キク様



富山 昭男様



川代 ヒサ子様



五林 ナミ様



小野寺マサ様



大宮カツ工様



晴山 カツ様



下館 イト様



田澤 ツル様



二ツ神修悦様



中村 タマ様



久保 キミ工様



小倉 アイ様



澤里 一也様

リハたん 写真館



栗の皮むき
気を付けて～



かんぱうい!





ハロウィーンだべ。





リレーコラム

Relay Column



いつ終わってしまうのかと不安ながらに始まり、おかげさまで今回で10回目を数えるこのリレーコラム。リハビリタウンくじの職員がリレー形式で今の想いや趣味や特技、家族やペットのことなど自由に書き綴るコーナーです。

今回は事務次長の **いずみ 泉** **しん 伸** さんにお願いしました。



「御朱印」

事務次長 泉 伸

「リカレント教育」という言葉を聞いたことはありますか？簡単に言えば、社会人の学び直しです。職業に必要な能力やスキルを高めキャリア形成を図っていくための学びとも言えます。同じような言葉で「生涯学習」があります。文部科学省のホームページを見ると、「生涯学習とは、人々が生涯に行う学習（学校教育、家庭教育、文化活動、スポーツ活動、ボランティア活動、趣味など）の様々な場において行う学習」とあります。豊かな人生を送るため、生涯にわたり学び自分自身を磨いていくことではないかと私は解釈しています。なので私はこの「生涯学習」という言葉が好きです。

さて、私は自分の学びのため4月から学校に行っています。授業は木・金・土曜日にあり、木・金曜日は19:00～22:10までオンライン授業なので自宅で受けます。レポート提出などもあり働きながらの学びは中々大変です。土曜日は毎週ではありませんが東京の学校に通わなくてはならず、お金も時間もそれなりにかかります。当然、新型コロナウイルス感染症予防は怠らず、毎日の体調管理チェックと学校に行った後の出勤時に抗原検査を受けます。移動と宿泊先から学校に通うだけで、東京に行っても最小限の行動にしていました。新型コロナウイルス感染者数が9月から減少が続いてきたこともあり、東京での楽しみを見つけようと考えていた時に妻から「東京はお寺が沢山あり、御朱印を集めている人がいるんだってよ」と言われ、「歩くこと」が好きなこともあり御朱印巡りを始めようと思い立ちました。

インターネットで調べてみると上野駅・上野公園周辺には寺社が多く、色々な寺社が紹介されていたので行ってみました。Googleマップで寺社を調べ散策がてら寺社に行きました。情報収集のために購入した「御朱印ブック」には、寺社で必ず参拝をすませてから「御朱印」を頂くと書いており、その通り参拝してから御朱印を頂き、初穂料を納めます。寺社によって異なるようですが、500円から1,000円ぐらいが相場のようなようです。御朱印を頂くには御朱印帳が必要です。御朱印帳は一般的に、蛇腹（じゃばら）と和綴じ（わとじ）の2つの種類があるようですが、私は折りたたみ式の蛇腹の御朱印帳にしました。御朱印も直接御朱印帳に書くのと、「書き置き」と言って既に書いてあるのを別紙で頂くのがあることを知りました。私は直接書いてもらった後の、あの墨の香りが漂う御朱印の感じが好きです。寺社に参拝すると清々しい気持ちになります。

そもそも御朱印とは何だろうと思い調べてみました。起源は、寺社仏閣に書写した経典を

奉納した際に頂いた「納経受取の書付」ではないかと言われているそうです。こうした納経が一般にも広がり、やがて納経をせず参拝のみをした場合の証明を書いてもらうよう変化していき、鉄道網が整備された明治以降は巡拝旅行と集印が盛んに行われるようになり、現在の「御朱印」となったようです。

仕事に必要な能力や知識の学びだけでなく、こうした文化や歴史などあらゆる場所や機会において学び、自分が楽しみわくわくする体験こそが生涯学習だなあと感じたところです。

リハタン トピックス



当施設で8月22日～9月23日の間、実習していた岩手県立大学3年生二子陽也さんが実習を終えるにあたって感想文を書いてくれました。将来の夢のために、目的を持って実際の介護福祉現場での実習に励んでいました。今後のご活躍を期待しています。当施設では人材育成の重要性を鑑み、感染対策を厳重に実施したうえで、出来るだけ各種実習を受け入れています。



実習最終日、職員の前で実習報告をする二子さん

「実習を終えて」

岩手県立大学社会福祉学部社会福祉学科3年 二子陽也

今回、実習を終えて、利用している方との接し方や関わりについて理解を深めることができたと感じました。大学の講義の中では、面接技術や関わり方について、ロールプレイや座学で学ぶことがほとんどで、自分では身につけているつもりでも実際の現場に出てみると、まだまだ未熟であると実感しました。実際の現場では様々な方と話したり、関わったりする機会があり、経験を通して、大学だけでは学びきれない多くの事を日々考えながら、大きく成長することができたと思います。実習を行う前は利用している方に受け入れてもらえるか心配でしたが、久慈という地域柄と分かりやすい名字のおかげですぐに馴染むことができ、毎日の実習を楽しく、目標を持って行うことができたと思います。実習を行っていく中で、自分は普段から話好きで様々なことを聞き出そうとする性格であり、なぜ、関わりの中で質問を行い、情報を整理しなければならないのかを意識せずに関わってしまう点が課題であると気づきました。ソーシャルワーカーとしての自分と普段の自分を意識し、この質問、技法はどのような目的があって行う必要があるのか、どのような場面で用いなければならないのかを考えながら関わっていくことが大切だと感じました。しかし、時には専門職としてだけでなく、相手の立場になって共感を持ちながら関わっていくことも必要であるため、状況に応じて関わり方を使い分けていくことがソーシャルワーカーに求められるスキルだと感じました。

また、実習の中で、施設に留まらない様々な場での活動や普段はかかわることができない業務などとても貴重な経験ができたと思います。この経験を大学に持ち帰り、自分なりに噛みくだいて、自分が支援を行うならどのように関わっていくことが必要なのかを整理しながらより学びを深めていきたいと思います。また、自分が経験したことや指導を受けたことでの気づきを常に振り返りながら、ソーシャルワーカーとしての感覚を研ぎ澄ましていきたいと思います。そして、社会福祉士を目指し、日々精進していきたいと思います。

このような貴重な機会を設けてくださった大学の先生方や施設の職員様方へ深く感謝申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。

通所リハビリを利用してみませんか？

「リハビリタウンくじ」には通所リハビリ（通称デイケアと言います。以下デイケア）が併設されていることをご存知ですか？

デイケアとは

- ・自宅での生活が不便に感じてきた。
- ・何だか足腰が弱ってよく転ぶようになってきた。
- ・物忘れが出てきたような気がする。
- ・閉じこもり気味になっている。

など高齢になるにつれて出てくる心身の不調を整えるためのリハビリの場です。



当施設のデイケアでは主にマシンを利用したマシンリハビリを中心にリハビリを行っています。その人に最適な負荷や回数を設定しスタッフ付き添いのもと運動を行っています。

それ以外にも、認知症予防のための脳トレプリント手作業を準備していますのでご自分のペースでいろいろなメニューに取り組んで頂いています。

また必要な方には介護士による入浴介助も行っているのご自宅での入浴にお悩みの方はお気軽にご相談ください。



デイケアを利用するには介護保険にて要支援・要介護認定を受けている方が対象です。

まずは担当の介護支援専門員（ケアマネジャー）やデイケア（支援相談員 旨）へお気軽にご相談ください。

編集後記

青空を背景に燃えるような楓＝もみじの赤が映え、秋麗（あきうらら）なるある日。ちなみに紅葉鑑賞のことを、楓を観る「観楓（かんぷう）」とも言うそうですが、11月はまさに観楓の季節。ここ東北は同時進行で冬支度も進めなければなりませんね。さて、今号表紙の写真。分かりづらいかもしれませんが、ハート形シルエットのもみじの木を発見しました。私有地の中でしたので、撮影・掲載許可を頂くために家主の方と少しだけお話をさせて頂きました。通常、ほっておくと好き勝手に伸びていく楓の木を剪定してこの形にしたとのこと。「幸運のパワースポット」にでもなりそうな予感さえする見事なハートです。㊞



医療法人 健生会
介護老人保健施設

リハビリタウンくじ（ユニット館）

〒028-0014 岩手県久慈市旭町 8-100-2

TEL : 0194-53-0056 (代)

FAX : 0194-52-8660

URL : <https://rehabilitown-kuji.jimdofree.com/>

<問い合わせ先>

指定居宅介護支援事業所

TEL : 0194-53-6855

FAX : 0194-52-8660

訪問看護ステーション

TEL : 0194-75-3374

FAX : 0194-52-8660



リハタンのもと
詳しい情報はこちら！

～広報誌
てとてとて
の由来～

利用者と家族・地域の皆さん・職員が手を携えて歩みましょうとの思いを込めて名付けました。